



# 長野ワイズメンズクラブ

2020年

1月 第110号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



## 2019~2020年度主題

国際会長 Jennifer Jones(オーストラリア) “ Building today for a better tomorrow  
「より良い明日のために今日を築く」

アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ) “ Action! ” 「アクション! 」

東日本区理事 山田敏明 (十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動! 」

あずき部長 赤羽美栄子 (松本) 「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために」

長野クラブ会長 森本俊子 「身近なつながりを大切にしよう」



### 今月の言葉

100人の医師より1本の用水路を

( 医師、人道活動家 中村 哲先生 )

### 1月例会

日時 2020年1月15日(水) 11:30pm~

会場 レストランやま

司会 福島 Y's

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング、ワイズの信条
3. 会長挨拶
4. ゲスト紹介
5. 報告、被災地支援の実際について  
(賛育会とぬくぬく亭)  
第二回評議会 山手YMCA  
(古切手持参) 次期会長選出について
6. 食事しながら  
フリートーク
7. YMCAソング
8. ニコニコ献金
9. 閉会点鐘 会長

### One team

森本俊子

ラグビーワールドカップでベスト8に進出した日本代表のチームスローガンは「ONE TEAM」様々な国で育った人々が、ラグビーという競技で勝つために団結した姿はにわかラグビーファンを生むのに十分でした。彼らの個性的ながら、紳士的な言動にも感心しました。また参加各国のチームカラーも興味深く、学ぶところも多かったと思います。

実は、今年我が家では、一つになって共にすごすことが、なかなか難しいと感じて過ごしました。普段は二人だけで、なんとか譲り合って、助け合って暮らしていますが、子供達が家族を連れてやってくると、ただ、一緒に数日間を過ごすだけなのに、勝手が違います。大家族で暮らしている方からすると、笑止千万でしょうが、食べて寝るだけなのに思うようにはなりません。我が家のことでさえそんなですから、何かを成すとき、“One team”を唱えるのは、なかなか難しいことだとすぐに分かりました。

しかし、この度の災害を契機に知った賛育会の方をはじめ、ボランティア団体の方が”One Team”になって活動をしている姿を目の当たりにすると、そのチームに入って何かしてみたいと思わずにはられません。

### 12月のデータ

在籍会員	9名
例会出席者	7名 (77%)
ゲスト	2名

### 例会のご案内

毎月第3水曜日 2020年1月15日(水)  
11時30分昼間開催

ところ レストラン やま  
連絡先 会長または書記へ  
tokoton921@gmail.com (森本会長)  
koba31819@icloud.com (小林書記)

会長	森本俊子
副会長	福島貴和
書記	小林美彦
会計	倉石美津子
ブリテン	堀内雅俊
担当主事	露木淳司

## 12月の例会報告

出席者 勝田いつ子、倉石美津子、小林美彦、玉木一成、堀内雅俊、福島貴和、森本俊子

ゲスト 家持亜由美さん（長野県立大生）久保田恵子さん

とちぎYMCAの山田公平さん、東京YMCA中里さんほかの呼びかけで、台風19号の被災地支援を具体的に始めることにした旨報告。豊野沖団地の一角に交流サロン「ぬくぬく亭」を開設する団体として参加した旨報告した。

長野クラブとして何ができるかを話し合った。各被災地の現状などを報告しあった。また、大和田ワイズ、露木総主事、福田主事と山梨YMCAの募集ボランティアによる活動への感謝と今後の支援方法を話した。

12月14日のあずさ部会で、リンゴの販売による支援金集めや、募金をしようということになった。クリスマス月の例会なので、細やかなプレゼントを会から用意し、その中に入っているダ楽器（駄菓子のだ）で合奏したり、堀内ワイズのフルート演奏や、ハンドベル演奏を楽しんだ。

松本クラブのアジア賞授賞式の際知り合いになった県立大学の学生家持亜由美さんを招待したところ快く参加して下さり、学校の様子などを話して下さった。学Yなどでできればいいと思う。

（リンゴはなかなか支援につながるほどには販売できなかつたし、募金はワイズメンズクラブとして行うことになり独自には出来ませんでした）



## 支援の実際報告

- ① 松本クラブから部会の折頂戴した 17,000 円を加えて、50,000 円を豊野の賛育会へ支援募金。
- ② めくめく亭のオープン時に倉石、森本参加、手伝い。
- ③ 1月12日 快樂亭狂志さんに出前落語（演目は、お血脈、7日から15日まで善光寺はこの落語に登場する「御印文頂戴」という行事開催中）をお願いする。その日は炊き出しも行い（いただきますグループ）長野クラブも設営、運営に参加。

ぐ



★12月15日（日）安茂里公民館で開かれたWFWPむくげの会主催のクリスマス交流会に堀内ワイズのご案内で参加しました。手作りの楽しい会でしたが、なんと言っても海外ボランティアとしてセネガルに行ってきた方の活動報告が感動的でした。20年ほど前、現地の女子に、裁縫や編み物を教える活動をした方ですが、今年再び訪ねた現地では、当時小さな少女だった人が、先生として少女達に教え、女子の仕事が成り立っていたというのです。古くは奴隷として人間を送り出していた地として知られたというセネガルの町が、今、そのような町になっているというのです。嬉しい話でした。

そしてまた、そうしたことに目を向けて活動しているグループが長野市にあるということも嬉しいことでした。（森本記）

特別な新年をお迎えして

ワイズメンの皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年の新年のご挨拶には特別の味わいがあります。世間では2020年は東京オリンピックの年として特別感を報じていますが、YMCAにとっての2020年は正に新しい会館が竣工し、その場所が48年ぶりに移動する。ついにこの記念すべき年がやってきたという特別な感情が沸き上がります。長い間待ち望んだ瞬間がようやく目前に迫り来る期待感は格別です。このとき、この瞬間に総主事として立ち会えることを光栄に思うと同時に、この重大な責務を果たして担いきれるものかどうかという、恐れ、不安感に押しつぶされそうな気さえます。キリストの神様によって建てられ、守り導かれているYMCAのなす技を不安に思うことは、それこそ不信心の最たるものと理解すべきなのでしょう。神様からの恵みと導きを信じつつ、YMCAに連なるすべての人々の思いを一つにして、ひたすら主の示す奉仕の道を歩んでいきたいと思えます。

新会館は4月20日竣工の予定です。敷地は現在の2.5倍の広さがありますが、建物は体育館を省いたささやかなものになります。献堂式は5月2日です。そしてその日を迎える前に多くの人に慣れ親しまれた会館とのお別れ会も行いたいと思っています。皆様、この時代の節目の歴史的瞬間にぜひともご一緒にお立会いください。詳細は追ってご案内申し上げます。



#### これからの予定

1月15日 例会  
2月8日 評議会(山手YMCAにて)  
2月19日 例会  
3月? 次期会長研修会  
3月18日 例会  
5月 評議会  
6月6日 第23回東日本区大会ホテル日航ノースランド帯広

#### クラブ費の振り込みをお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。  
今年度後期会費(1月～6月)18000円のお振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)  
八十二銀行 昭和通営業部番号214)  
普通預金 口座番号 871118  
長野ワイズメンズクラブ会計  
倉石美津子